



2024年12月期本決算 決算説明会

2025年2月12日

ヤマハ発動機株式会社
(証券コード：7272)



世界中のヤマハ発動機グループで展開される
モータースポーツライフの支援プログラム
「bLU cRU (ブルークルー)」の国際大会開催

2024年12月期 本決算

代表取締役社長 **渡部 克明**
代表取締役副社長 **設楽 元文**

業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。

実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

概要説明

2024年総括

増収・減益

売上収益 2兆5,762億円（前年比 107%）・営業利益 1,815億円（同 74%）

前年比

二輪車事業の出荷台数の増加や円安により増収。市況が悪化した事業の販売減少や販管費の増加、事業構造見直しに伴う費用発生等の影響により減益

▶ 一過性影響：約500億円

修正予想比

赤字事業の固定資産減損ならびに品質関連費用の計上や二輪車・船外機の販売が想定を下回り減収減益

▶ 一過性影響：約350億円

2025年の展望

外部環境

- 米国新政権の経済政策に伴う世界経済への影響や物価上昇、為替変動など不透明な状況が継続
- 景気動向の不確実性を背景に需要回復は緩やか
- 原材料価格の高騰、人件費等費用も上昇傾向

当社事業

- コア事業：二輪車のプレミアム化の推進、船外機の在庫水準改善による生産・販売増加
- ロボティクス：中国など需要の回復は下期以降にずれ込む。生成AI向け需要は引き続き堅調
- RV、SPV：事業構造の見直しにより、赤字幅縮小も市況環境含め厳しい状況が継続
- 金融サービス：債権残高は増加、適切なリスク管理によりマージン水準維持

収益力強化

- 製造・販売コストのコントロールと生産効率改善の取り組み強化
- 赤字事業の事業構造改善
- 価格競争と一線を画したプレミアム戦略の推進

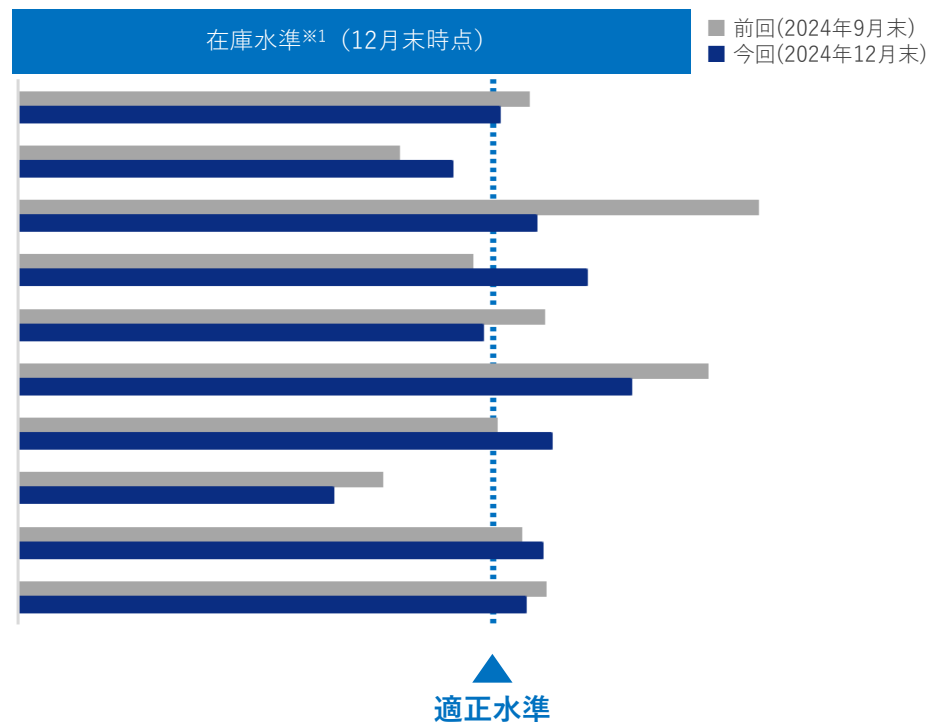
業績見通し・株主還元

- 売上収益 2兆7,000億円（前年比 105%）・営業利益 2,300億円（前年比 127%）
- 年間配当は1株当たり50円、自己株式取得額 100億円

主要商品別 当社出荷台数・在庫（2024年実績）

二輪車はブラジル・インドが好調、最大市場のインドネシアは堅調
適正在庫を上回る地域・商品に対しては、生産調整を継続

商品/地域	出荷台数（2023年比）	
二輪車	欧州・米国・日本	105%
	インドネシア	103%
	タイ	72%
	ベトナム	128%
	フィリピン	93%
	中国	67%
	インド	111%
	ブラジル	130%
船外機 ^{※2}	北米・欧州	82%
ATV+ROV	北米	84%
SPV	全世界	67%
マウンター	全世界	116%



※1：流通在庫より算出（二輪車・ATV+ROVは見通し、船外機は過去実績）

※2：在庫水準は米国のみ

二輪車事業の好調や円安のプラス影響により増収、
販売減少や販管費の増加、赤字事業の固定資産減損の影響により営業利益・当期利益は減益

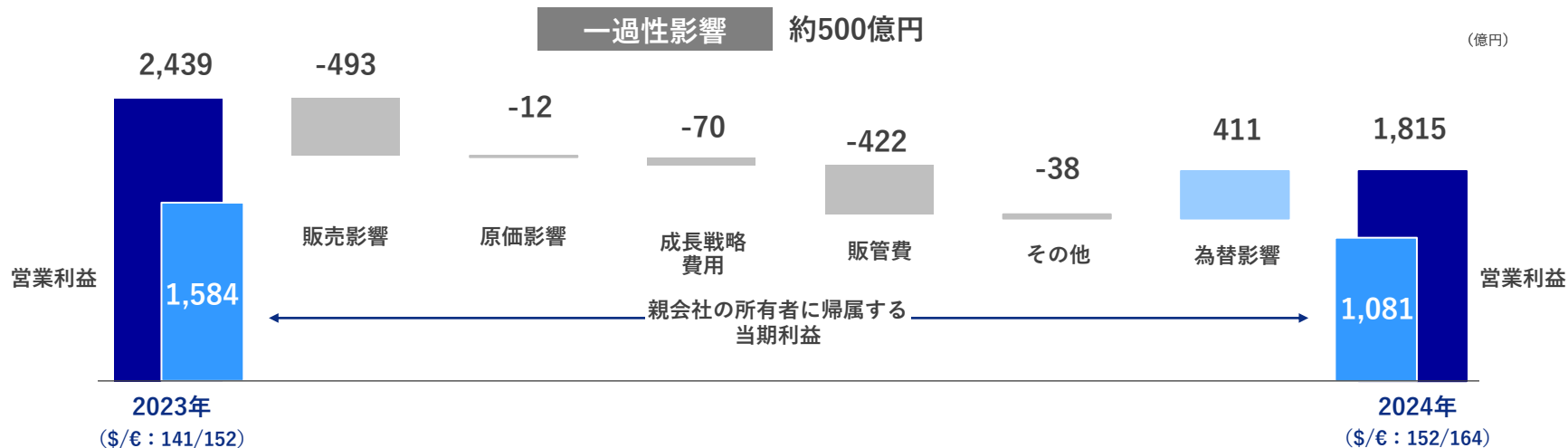
(億円)	2023年 実績	2024年 実績	前年比	2024年 修正予想
売上収益	24,148	25,762	107%	26,000
営業利益	2,439	1,815	74%	2,350
営業利益率	10.1%	7.0%	-3.1 pts.	9.0%
当期利益 ^{※1}	1,584	1,081	68%	1,600
EPS (円) ^{※2}	157.89	110.12	70%	163.04
(\$/€)	141/152	152/164	—	150/164

※1：親会社の所有者に帰属する当期利益

※2：当社は、2024年1月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しました。EPSは株式分割後の自己株式を除く発行済株式総数をもとに計算しています。

2024年 営業利益変動要因

市況が悪化している事業の販売減少や販管費の増加、赤字事業の固定資産減損など一過性影響により減益



販売影響内訳

規模増減	2	プライシング	77
金融サービス	81	未実現利益	575
その他	-1,227		

- その他内容
- 在庫評価減、生産補償費用等 約-230億円
 - 減産影響 約-600億円
 - 事業ミックスなど

原価影響内訳

コストダウン	146
コストアップ	-158

販管費内訳

人件費	-242
物流費	-46
営業費用	-11
その他	-123

- その他内容
- 品質関連費用等 約-230億円

その他内訳

持分法投資損益	13
その他	-51

- その他内容
- 固定資産減損等 約-65億円

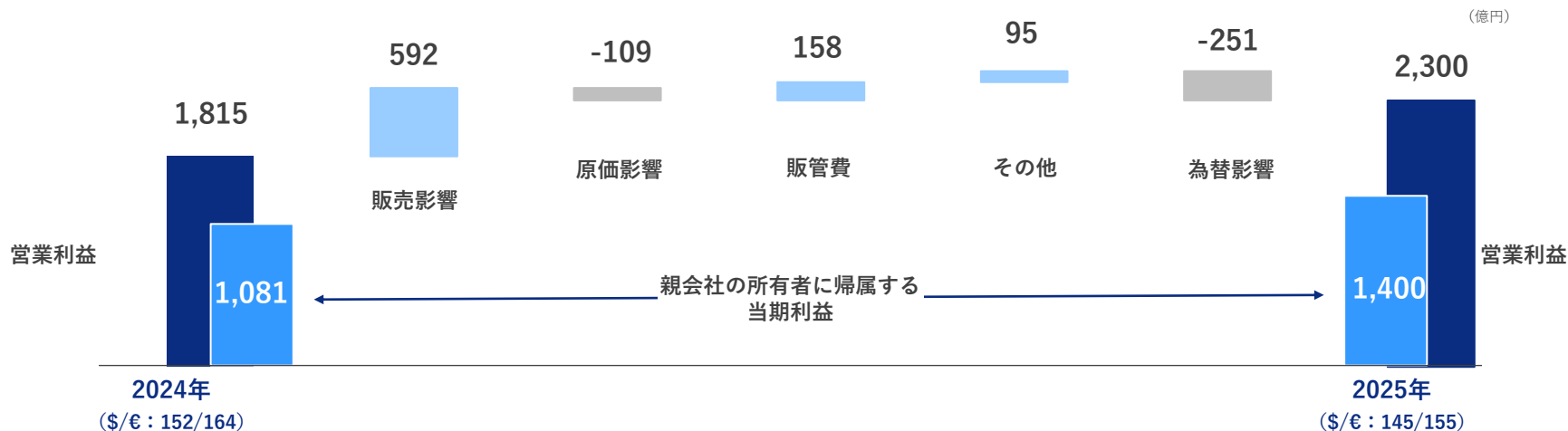
コア事業の販売増加に伴い増収、 赤字事業の収益改善、適切なコストコントロールにより増益

(億円)	2024年 実績	2025年 予想	前年比
売上収益	25,762	27,000	105%
営業利益	1,815	2,300	127%
営業利益率	7.0%	8.5%	+1.5 pts.
当期利益 [※]	1,081	1,400	130%
EPS (円)	110.12	143.21	130%
(\$/€)	152/164	145/155	—

※親会社の所有者に帰属する当期利益

2025年予想 営業利益変動要因

販売増加や事業構造の見直しなど一過性影響の反動により増益



販売影響内訳

規模増減	622	プライシング	127
金融サービス	11	未実現利益	104
その他	-272		

その他内容
 ・前年の一過性費用反動 約220億円
 (在庫評価減、生産補償費用等)

原価影響内訳

コストダウン	195
コストアップ	-304

販管費内訳

人件費	-106
物流費	9
営業費用	-86
その他	340

その他内容
 ・前年の一過性費用反動 約220億円
 (製品保証引当金等)

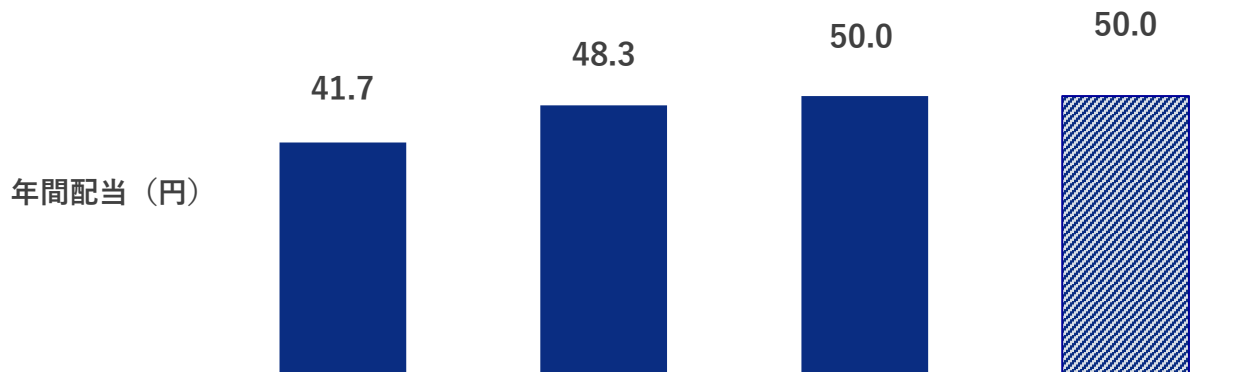
その他内訳

持分法投資損益	8
その他	87

その他内容
 ・前年の一過性費用反動 約65億円
 (減損影響等)

2024年は公表通り、2025年は1株当たり配当金年間50円を計画
安定的・継続的な株主還元を実施

一株当たり配当金



	2022年 実績 日本基準	2023年 実績 IFRS	2024年 予定 IFRS	2025年 予想 IFRS
EPS	170.49円	157.89円	110.12円	143.21円
自己株式取得額	200億円	300億円	200億円	100億円
総還元性向	35.7%	49.4%	63.7%	42.1%

事業別説明

2024年 事業別 売上収益・営業利益

売上収益

(億円)	2023年 実績	2024年 実績	前年比
ランドモビリティ	15,853	17,154	108%
(内) 二輪車	14,133	15,711	111%
(内) RV	1,299	1,058	81%
(内) SPV	421	385	91%
マリン	5,475	5,377	98%
ロボティクス	1,017	1,133	111%
金融サービス	865	1,122	130%
その他	938	976	104%
全社	24,148	25,762	107%

営業利益

(億円)	2023年 実績	2024年 実績	前年比
ランドモビリティ	1,275	855	67%
(内) 二輪車	1,255	1,265	101%
(内) RV	72	-183	-
(内) SPV	-52	-227	-
マリン	1,041	878	84%
ロボティクス	7	-30	-
金融サービス	171	227	133%
その他	-56	-115	-
全社	2,439	1,815	74%

(\$/€)

2023年 (141/152)

2024年 (152/164)

2025年予想 事業別 売上収益・営業利益

売上収益

(億円)	2024年 実績	2025年 予想	前年比
ランドモビリティ	16,096	16,650	103%
MC※1	15,711	16,330	104%
SPV	385	320	83%
マリン	5,377	5,750	107%
OLV※2	1,795	1,810	101%
ロボティクス	1,133	1,390	123%
金融サービス	1,122	1,170	104%
その他※2	239	230	96%
全社	25,762	27,000	105%

営業利益

(億円)	2024年 実績	2025年 予想	前年比
ランドモビリティ	1,038	1,230	118%
MC※1	1,265	1,310	104%
SPV	-227	-80	-
マリン	878	910	104%
OLV※2	-174	-110	-
ロボティクス	-30	90	-
金融サービス	227	230	101%
その他※2	-124	-50	-
全社	1,815	2,300	127%

(\$/€)

2024年 (152/164)

2025年予想 (145/155)

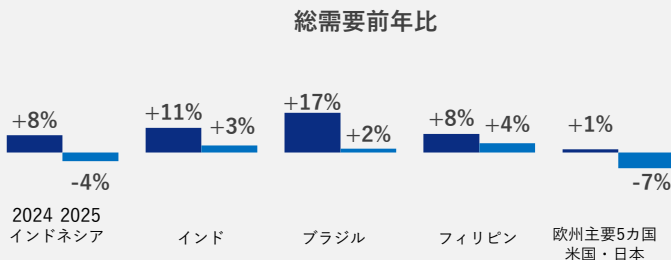
※1：2025年より、二輪車事業は、MC(Motorcycle)事業に名称変更しました。

※2：2025年より、RV(Recreational Vehicle)事業およびその他事業のGC(Golf Car)事業を統合し、OLV(Outdoor Land Vehicle)事業を新設しました。

またGC事業は、LSM(Low Speed Mobility)事業に名称変更しました。

- 2024実績：出荷台数増加により増収
営業利益は人件費や製品保証引当金など販管費の増加により前年並み
- 2025予想：プレミアムモデルの販売増加により増収増益。原材料価格の上昇により前年並みの利益率

一市場一



一当社一

2024 実績

- ・ 先進国は北米や欧州の出荷台数が増加
- ・ 新興国はブラジル、インドを中心に出荷台数が増加

2025 見通し

- ・ 先進国では欧州の出荷台数が増加
- ・ 新興国では需要増加を見込むインドやフィリピン、プレミアムスクーター“AEROX”の新モデルを発売したインドネシアが牽引

営業利益率

8.9%

8.1%

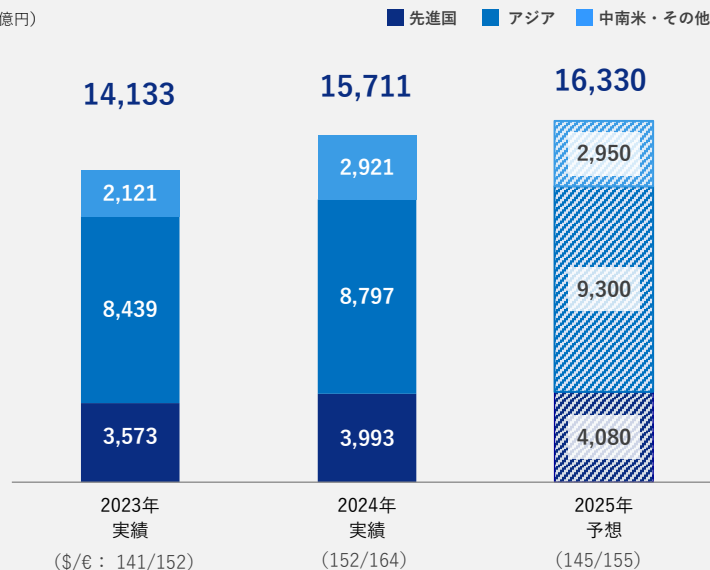
8.0%

売上収益（億円）

14,133

15,711

16,330

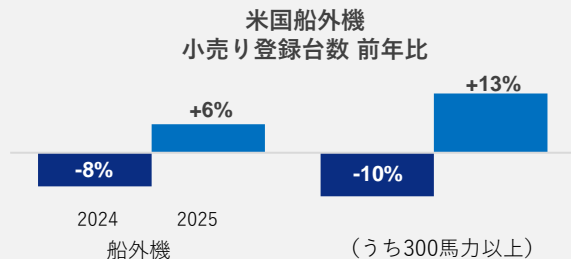


MAXiシリーズの「AEROX」の新モデルをインドネシアで12月発売開始



- 2024実績：需要減少による販売減少や在庫調整に伴う減産の影響、販管費の増加により減収減益
- 2025予想：需要回復は緩やかも在庫水準改善により生産・販売が増加。F350の販売増も寄与し、増収増益

一市場一



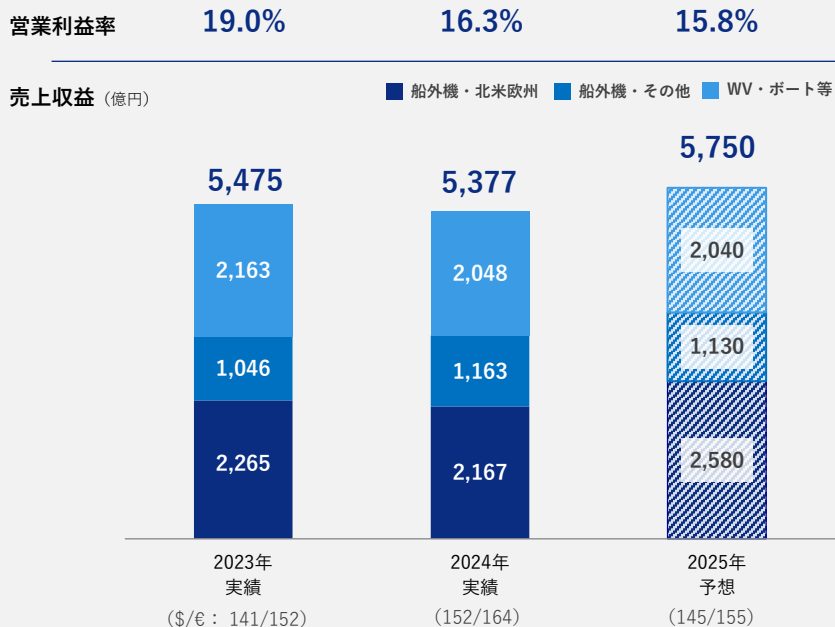
一当社一

2024 実績

- 船外機は新モデル好調も欧米を中心に出荷台数が減少
- WVは需要減少しているものの供給制約の改善により、当社出荷台数は微増

2025 見通し

- 船外機の出荷は前年からやや増加。主要市場であるUSでF350の販売が拡大
- WVの出荷台数は前年並み



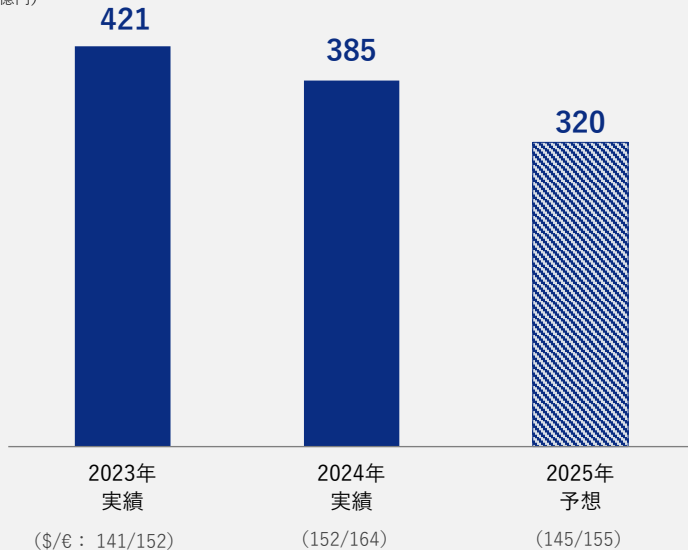
※船外機の売上収益は、WV・ボート等を含んでいた船外機の部品を含めた金額としています。
なお、過去実績についても遡及修正しました。

SPV事業

- 2024実績：海外e-Kitの販売減少や減産、固定資産減損等の影響により減収減益
- 2025予想：需要回復はスローだが、一過性要因の反動により赤字幅縮小

営業利益率 -12.4% -58.9% -25.0%

売上収益 (億円)

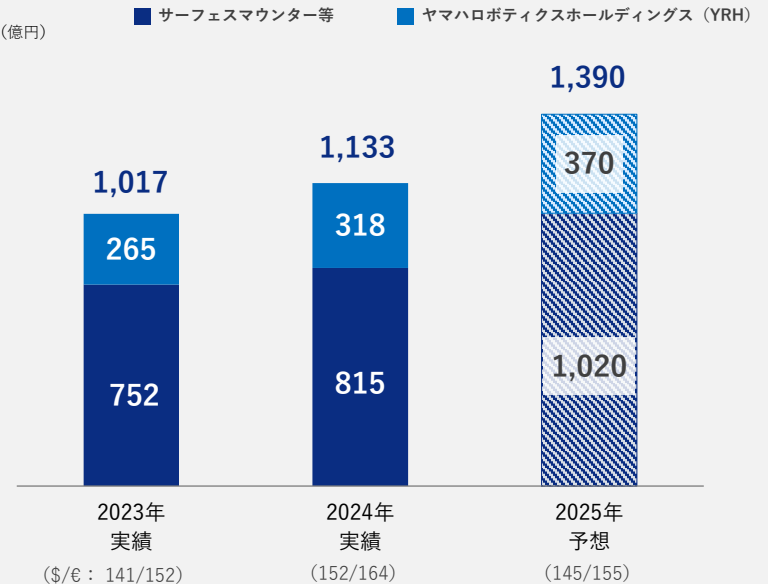


ロボティクス事業

- 2024実績：生成AI向けの販売増加により増収。販管費の増加により赤字
- 2025予想：中国を中心に下期の需要回復を見込み、増収増益

営業利益率 0.7% -2.7% 6.5%

売上収益 (億円)



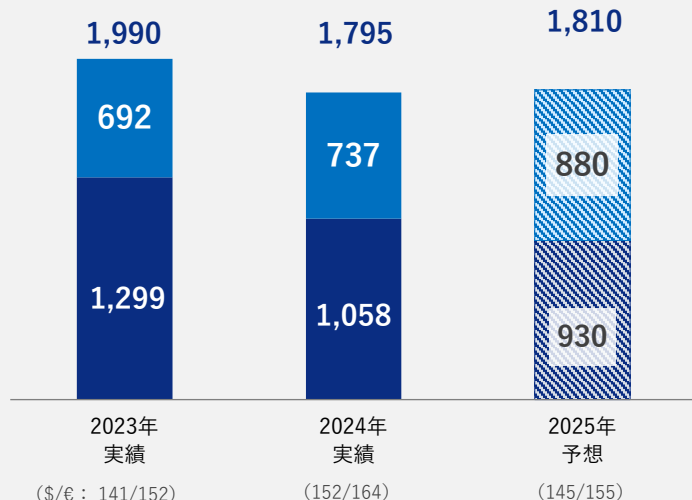
OLV※事業

- 2024実績：競争環境激化による販売減少や収益性の悪化、固定資産減損により減収減益
- 2025予想：OLV事業新設による効率化や一過性要因の反動により赤字幅縮小

営業利益率 (RV営業利益率) **6.0%** (5.6%) **-9.7%** (-17.3%) **-6.1%** (-15.1%)

売上収益 (億円)

■ RV ■ LSM

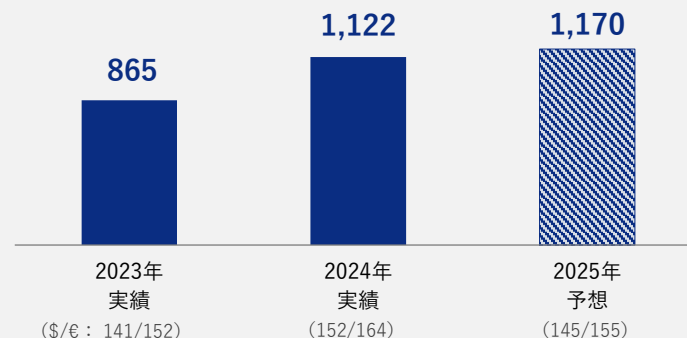


金融サービス事業

- 2024実績：債権の増加や金利スワップ評価益の影響より増収増益
- 2025予想：小売債権増加による増収増益、適切なリスク管理により利益率維持

営業利益率 **19.8%** **20.2%** **19.7%**

売上収益 (億円)



期末債権残高 (億円) **6,859** **7,966** **8,180**

(内) 北米 (億円) **5,149** **6,158** **6,070**

期末日レート (\$: 142) (158) (145)

※2025年より、RV(Recreational Vehicle)事業およびその他事業のGC(Golf Car)事業を統合し、OLV(Outdoor Land Vehicle)事業を新設しました。
またGC事業は、LSM(Low Speed Mobility)事業に名称変更しました。



主要経営指標

(億円)	2019年 実績 日本基準	2020年 実績 日本基準	2021年 実績 日本基準	2022年 実績 日本基準	2023年 実績 日本基準	2023年 実績 IFRS	2024年 実績 IFRS	2022-2024 年平均※1	2025年 予想 IFRS	2025-2027 年平均
	2019-2021 中期経営計画			2022-2024 中期経営計画					2025-2027 中期経営計画	
売上収益※2	16,648	14,713	18,125	22,485	24,148	24,148	25,762	CAGR 12%	27,000	CAGR 7%以上
営業利益率	6.9%	5.6%	10.1%	10.0%	10.4%	10.1%	7.0%	9.1%	8.5%	9%以上
ROE	11.1%	7.5%	19.8%	18.7%	15.4%	15.5%	9.7%	14.6%	11.9%	14%水準
ROIC	-	-	-	11.9%	9.2%	9.1%	5.4%	8.8%	6.4%	8%水準
ROA	-	-	-	11.2%	10.5%	10.3%	6.8%	9.5%	8.1%	9%水準
自己資本比率	46.0%	43.6%	46.9%	45.9%	43.7%	42.0%	41.7%	-	41.3%	-
EPS (円)	72.3	50.6	148.6	170.5	163.6	157.9	110.1	-	143.2	-
総還元性向	41.5%	39.5%	32.8%	35.7%	47.7%	49.4%	63.7%	46.9%	42.1%	40%以上
配当性向	41.5%	39.5%	25.8%	24.4%	29.5%	30.6%	45.4%	-	34.9%	-
自己株式取得額	-	-	110	200	300	300	200	-	100	-
(\$/€)	109/122	107/122	110/130	132/138	141/152	141/152	152/164	-	145/155	145/155

※1：2022年、2023年は日本基準、2024年はIFRS基準にて算出

※2：日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示

セグメント変更内容

旧セグメント

ランドモビリティ	二輪車
	RV
	SPV

マリン	船外機
	WV・ボート等

ロボティクス	サーフェスマウンター
	半導体製造後工程装置
	産業用ロボット他

金融サービス

その他	ゴルフカー
	発電機
	汎用エンジン
	除雪機

新セグメント

ランドモビリティ	MC
	SPV

マリン	船外機
	WV・ボート等

ロボティクス	サーフェスマウンター
	半導体製造後工程装置
	産業用ロボット他

OLV	RV
	LSM (ゴルフカー)

金融サービス

その他	発電機
	汎用エンジン
	除雪機

※RV: Recreational Vehicle、SPV: Smart Power Vehicle、WV: Water Vehicle、MC: Motorcycle、OLV: Outdoor Land Vehicle、LSM: Low Speed Mobility

主要商品別 総需要・当社出荷台数（2025年予想）

商品/地域	総需要（2024年比）	出荷台数（2024年比）	
二輪車	欧州・米国・日本	93%※	105%
	インドネシア	96%	104%
	タイ	93%	109%
	ベトナム	104%	122%
	フィリピン	104%	110%
	中国	92%	102%
	インド	103%	114%
	ブラジル	102%	106%
船外機	北米・欧州	105%	113%
ATV+ROV	北米	103%	103%
SPV	全世界	-	88%
マウンター	全世界	89%	104%

※欧州主要5カ国

MC（二輪車）事業 地域別台数・売上収益

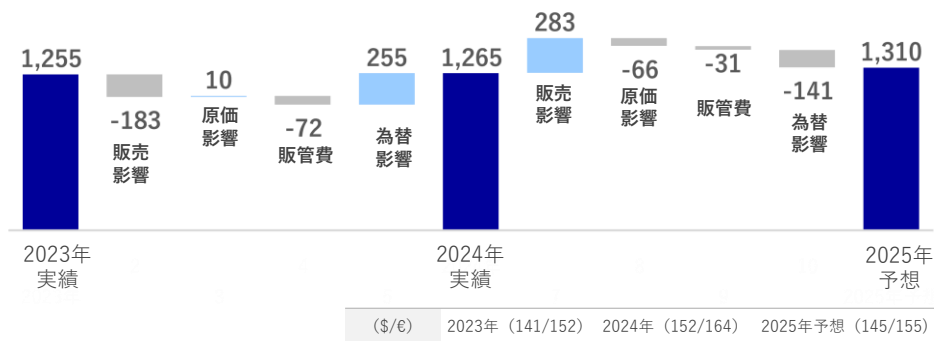
MC（二輪車）出荷台数

(千台)	2023年 実績	2024年 実績	2025年 予想	前年比
日本	76	72	73	101%
北米	76	82	76	93%
欧州	209	226	247	110%
アジア	3,883	3,863	4,300	111%
その他	583	718	733	102%
全社	4,827	4,961	5,429	109%

MC（二輪車）売上収益

(億円)	2023年 実績	2024年 実績	2025年 予想	前年比
日本	468	445	475	107%
北米	759	891	865	97%
欧州	2,164	2,462	2,550	104%
アジア	8,439	8,797	9,300	106%
その他	2,303	3,116	3,140	101%
全社	14,133	15,711	16,330	104%

営業利益変動要因

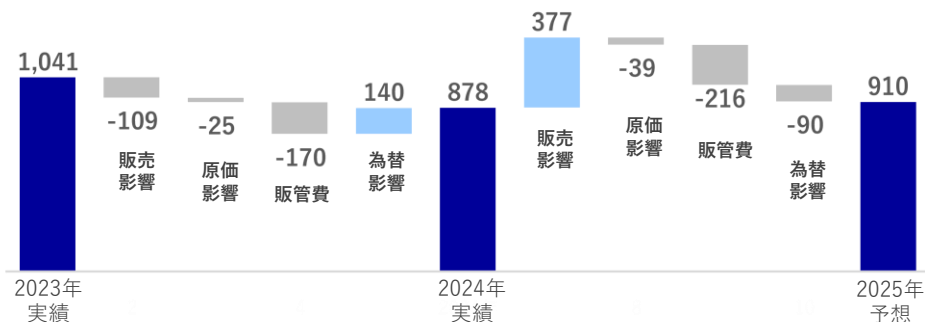


マリン事業・ロボティクス事業 地域別売上収益

マリン売上収益

(億円)	2023年 実績	2024年 実績	2025年 予想	前年比
日本	306	379	-	-
北米	3,448	3,163	-	-
欧州	589	635	-	-
アジア	412	441	-	-
その他	719	759	-	-
全社	5,475	5,377	5,750	107%

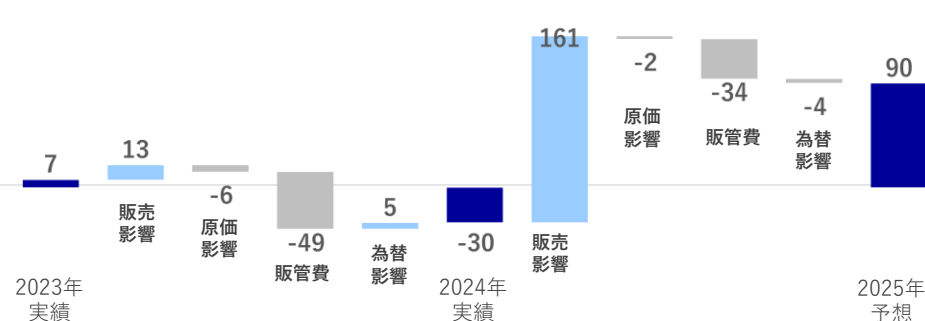
営業利益変動要因



ロボティクス売上収益

(億円)	2023年 実績	2024年 実績	2025年 予想	前年比
日本	281	256	-	-
北米	49	62	-	-
欧州	107	74	-	-
アジア	573	733	-	-
その他	7	7	-	-
全社	1,017	1,133	1,390	123%

営業利益変動要因



(\$/€) 2023年 (141/152) 2024年 (152/164) 2025年予想 (145/155)

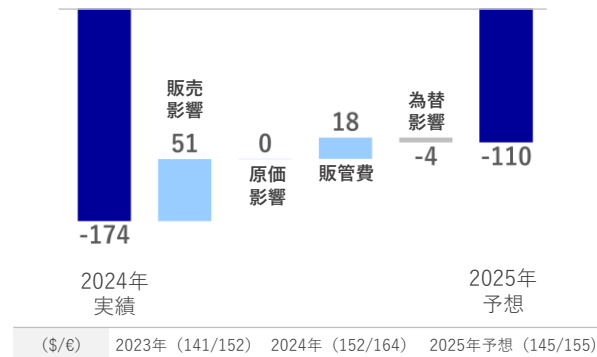
OLV売上収益

(億円)		2024年 実績	2025年 予想	前年比
RV	北米	716	-	-
	その他	343	-	-
	計	1,058	930	88%
LSM	北米	508	-	-
	その他	229	-	-
	計	737	880	119%
全社		1,795	1,810	101%

※2025年より、RV(Recreational Vehicle)事業およびその他事業のGC(Golf Car)事業を統合し、OLV(Outdoor Land Vehicle)事業を新設しました。

またGC事業は、LSM(Low Speed Mobility)事業に名称変更しました。

営業利益変動要因



財務状況

(億円)	2023年 実績	2024年 実績
営業活動によるCF	860	1,768
投資活動によるCF	-1,161	-1,287
フリーCF	-301	481
財務活動によるCF	885	-464
設備投資	1,100	1,266
減価償却費	710	831
研究開発支出※1	1,161	1,360

(億円)	2023年 12月末	2024年 12月末
現金及び現金同等物 期末残高	3,470	3,730
有利子負債※2 期末残高	8,438	9,520
ネットキャッシュ	-4,968	-5,790
ネットキャッシュ（金融サービス事業除く）	-226	-198

※1：2023年は日本基準における研究開発費となります。

※2：有利子負債にはリース負債を含めておりません。

為替影響（対前年、年間予想）

(億円)	2024年実績				2025年予想			
	US \$	EURO	その他	合計	US \$	EURO	その他	合計
粗利益にかかる為替影響（本社）	191	98	37	327	-93	-66	-18	-178
粗利益の換算影響（海外子会社）	89	60	125	274	-71	-41	-120	-232
販管費の換算影響	-93	-53	-54	-200	55	36	70	161
その他の換算影響	1	-0	10	10	-0	0	-2	-2
営業利益への為替影響	188	105	118	411	-110	-71	-71	-251

(億円)	US \$	EURO	US \$	EURO
為替感応度		18		19
1円の変動が営業利益に与える影響額				10

